

前回復興委員会（11月）からの長期ビジョンの主な変更内容

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|---|---|---------|---|
| <p>（名称） <u>岩手県次期総合計画</u></p> | <p>（名称） <u>いわて県民計画（2019～2028）</u></p> | | <p>計画の名称</p> |
| <p>はじめに 3 計画の構成 (2) アクションプラン 「長期ビジョン」の実効性を確保するために、重点的・優先的に取り組むべき政策や、その具体的な推進方策を明らかにする「<u>復興プラン(仮称)</u>」、「<u>政策プラン(仮称)</u>」、「<u>地域プラン(仮称)</u>」、「<u>行政経営プラン(仮称)</u>」を策定します。</p> | <p>はじめに 3 計画の構成 (2) アクションプラン 「長期ビジョン」の実効性を確保するために、重点的・優先的に取り組むべき政策や、その具体的な推進方策を明らかにする「<u>復興推進プラン</u>」、「<u>政策推進プラン</u>」、「<u>地域振興プラン</u>」、「<u>行政経営プラン</u>」を策定します。</p> | 1 | <p>各「アクションプラン」の名称変更・確定 ※左記の他、4箇所を変更</p> |
| <p>第1章 1 時代的背景 ・ 近年、ブータンやフランス、OECD（経済協力開発機構）など世界の国々や国際機関においては、人々の「幸福度」に着目した研究やその政策への活用が進められています。</p> | <p>第1章 1 時代的背景 ・ 近年、ブータンやフランス、OECD（経済協力開発機構）など<u>の世界の国々や国際機関をはじめ、大学など</u>においては、人々の「幸福度」に着目した<u>社会学や経済学的アプローチも含めた</u>研究やその政策への活用が進められています。</p> | 3 | <p>表現精査 （『幸福度』に着目した研究に社会学・経済学的アプローチを追記）</p> |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|---|--|---------|--------------------------------|
| <p>第2章 岩手は今（現状認識・展望）</p> <p>1 世界の変化と展望</p> <p>(1) 経済・社会のグローバル化の進展</p> <ul style="list-style-type: none"> 自由貿易の流れが加速する中で、経済連携協定（E P A）、自由貿易協定（F T A）、環太平洋パートナーシップ協定（T P P）などの包括的な経済のグローバル化の動きが進み、近年、アジアなどの新興国が急速な経済成長を遂げ、<u>経済活動における国際競争が激しさを増しています。一方で、イギリスのE U離脱や、アメリカの米国第一主義といった自国保護主義的な動きも現れています。</u> | <p>第2章 岩手は今（現状認識・展望）</p> <p>1 世界の変化と展望</p> <p>(1) 経済・社会のグローバル化の進展</p> <ul style="list-style-type: none"> 自由貿易の流れが加速する中で、経済連携協定（E P A）、自由貿易協定（F T A）、環太平洋パートナーシップ協定（T P P）などの包括的な経済のグローバル化の動きが進み、近年、アジアなどの新興国が急速な経済成長を<u>遂げています。</u> <u>一方で、経済活動における国際競争が激しさを増す中、所得格差の拡大のほか、イギリスのE U離脱や、アメリカの米国第一主義といった自国保護主義的な動きも現れています。</u> | 6 | 議会意見を反映（「格差の拡大」を追記） |
| <p>(3) 地球環境問題への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 一方で、新興国の経済成長や世界人口の増加により、資源・エネルギーの需要が急増しており、将来的な不足が懸念されます。 | <p>(3) 地球環境問題への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 一方で、新興国の経済成長や世界人口の増加による、資源・エネルギー、<u>食料の需要が急増しており、これらの将来的な不足が懸念される中、エネルギー・食料の多くを海外に依存する日本は長期的視点から対応を図っていく必要があります。</u> | 7 | 議会意見を反映（食料不足への懸念を追記） |
| <p>2 日本の変化と展望</p> <p>(4) 価値観の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 近年、人口減少・少子高齢化などを背景に、<u>多様な働き方が可能になる「働き方改革」</u>や、いわゆる1億総活躍社会の環境づくりの求めも強まっています。 | <p>2 日本の変化と展望</p> <p>(4) 価値観の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 近年、人口減少・少子高齢化などを背景に、<u>ライフスタイルに応じた新しい働き方</u>が可能になる「働き方改革」や、いわゆる1億総活躍社会の環境づくりの求めも強まっています。 | 9 | 議会意見を反映（表現精査） ※左記の他、10箇所を変更 |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|--|--|---------|---|
| <p>3 岩手の変化と展望 ～復興、「強み・チャンス」と「弱み・リスク」～</p> <p>(1) 人口減少と少子高齢化の急速な進行と今後の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口減少対策を進めていく上では、子育ての負担や、仕事と育児の両立の困難さといった様々な「生きにくさ」を「生きやすさ」に転換していくことが重要です。 <p>また、国による東京一極集中の是正に呼応して、岩手県 の特性を生かしながら、岩手県への新たな人の流れを生み 出す取組を積極的に展開し、人口減少に歯止めをかけてい かなければなりません。</p> | <p>3 岩手の変化と展望 ～復興、「強み・チャンス」と「弱み・リスク」～</p> <p>(1) 人口減少と少子高齢化の急速な進行と今後の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口減少対策を進めていく上では、子育ての負担や、仕事と育児の両立の困難さといった様々な「生きにくさ」を「生きやすさ」に転換していくことが重要です。 特に、近年の岩手県の有効求人倍率が1倍を超え、雇用の量は確保されている中で、岩手県から東京圏に向かう若者が増加し、社会減となっている状況を食い止めるには、<u>質を伴う雇用を確保していく必要があります。</u> 雇用の質を高めるためには、労働生産性の向上に向け、<u>県内企業の経営力強化に加え、産業全体の底上げを図っていくことが大切であり、国際競争力の高いものづくり産業、地域の特性や資源を最大限に生かした農林水産業や観光産業など、いわゆる域外市場産業を強化するとともに、商業やサービス業を通じて地域内経済循環を拡大していく総合的な産業政策が重要です。</u> 具体的には、域外において需要の高い製品や生産物を「<u>域内生産</u>」し、その生産を地元雇用や地場企業からの資材調達など「<u>域内所得</u>」や「<u>域内調達</u>」に結び付けながら、<u>地元の商店などへの「域内消費」につなげていくことで、一旦地域に入った所得や資金を域内で循環させ、地域の富や豊かさを生み出すことが求められます。</u> また、国による東京一極集中の是正に呼応して、岩手県 の特性を生かしながら、岩手県への新たな人の流れを生み 出す取組を積極的に展開し、人口減少に歯止めをかけてい かなければなりません。 | 10 | <p>議会意見を反映 （「総合的な産 業政策」の追記）</p> |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|---|--|--|---|
| <p>(2) 東日本大震災津波からの復興</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 23 年(2011 年) 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波により、沿岸部を中心に <u>5,139</u> 名（震災関連死を含む。）の尊い命が奪われ、今なお <u>1,115</u> 名の方々が行方不明となっています。 | <p>(2) 東日本大震災津波からの復興</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 23 年(2011 年) 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波により、沿岸部を中心に <u>5,140</u> 名（震災関連死を含む。）の尊い命が奪われ、今なお <u>1,114</u> 名の方々が行方不明となっています。 | 10 | 時点修正 |
| <p>(3) 岩手の可能性</p> <p>①「健康・余暇」分野 [強み・チャンス]</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩手県の病院勤務医師数は、<u>医師奨学金や奨学金養成医師のキャリア形成に配慮したきめ細かな配置調整などにより、平成 22 年（2010 年）以降、増加が続いています。</u> <p>また、看護職員修学資金による看護職員等を育成する仕組みの整備や女性医師が働きやすい環境の整備などが進められています。</p> <p>[弱み・リスク]</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>地域枠をはじめとする奨学金養成医師の配置が進んでいるものの、特定診療科や病床機能が不足する圏域があるほか、医療資源の不足や地域偏在が生じています。</u> <p>また、少子高齢化や首都圏等における医療需要の増大を背景として医療従事者の不足が更に深刻化することが懸念されます。</p> | <p>(3) 岩手の可能性</p> <p>①「健康・余暇」分野 [強み・チャンス]</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩手県は、<u>医師奨学金などによる医師確保の取組により、平成 22 年（2010 年）以降、病院勤務医師数が増加しています。</u> <u>また、奨学金養成医師のキャリア形成に配慮したきめ細かな配置調整の仕組みにより、医師の公的医療機関への配置が進められています。</u> <u>さらに、看護職員修学資金による看護職員等を育成する仕組みの整備や育児支援などの女性医師が働きやすい環境の整備などが進められています。</u> <p>[弱み・リスク]</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域枠をはじめとする奨学金養成医師の配置が進んでいるものの、<u>医師の地域偏在などによる医療資源の不足により、産婦人科・小児科などの医療機能や回復期等の病床機能が不足する圏域が生じています。</u> <u>また、高齢化の進展や首都圏等における医療需要の増大を背景として、看護職員等の医療従事者の不足が更に深刻化することが懸念されます。</u> | 11 12 | <p>議会意見を反映 （記載内容整理）</p> <p>議会意見を反映 （具体的な人的医療資源を追加）</p> |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|--|---|---------|--|
| <p>②「家族・子育て」分野 [弱み・リスク]</p> <ul style="list-style-type: none"> 結婚サポートセンター（i - サポ）などの官民が連携して結婚・子育て支援の取組を進めているものの、未婚化、晩婚化が進行し、子どもの出生数が長期的に減少傾向にあり、合計特殊出生率は横ばいの状況です。 <p>また、晩婚化を背景に育児期にある世帯が、親の介護も同時に担う、いわゆるダブルケア問題が懸念されます。</p> | <p>②「家族・子育て」分野 [弱み・リスク]</p> <ul style="list-style-type: none"> 結婚サポートセンター（i - サポ）などの官民が連携して結婚・子育て支援の取組を進めているものの、未婚化、晩婚化が進行し、子どもの出生数が長期的に減少傾向にあり、合計特殊出生率は横ばいの状況です。 <p>また、晩婚化を背景に育児期にある世帯が、親の介護も同時に担う、いわゆるダブルケア問題が懸念されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>核家族化、産科医・小児科医の不足などを背景に、妊産婦が出産や子育てに不安を抱く懸念があります。</u> | 14 | 議会意見を反映（「核家族化、産科医・小児科医の不足等を背景とした妊産婦が抱く不安の懸念」の追記） |
| <p>⑥「仕事・収入」分野 [弱み・リスク]</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の雇用環境は、有効求人倍率が1倍を超え、正社員の有効求人倍率も7年連続上昇と改善しているものの、県内企業の人材不足が深刻化しており、職種によっては、求人・求職のミスマッチが生じています。 | <p>⑥「仕事・収入」分野 [弱み・リスク]</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の雇用環境は、有効求人倍率が1倍を超え、正社員の有効求人倍率も8年連続上昇と改善しているものの、県内企業の人材不足が深刻化しており、職種によっては、求人・求職のミスマッチが生じています。 | 18 | 時点修正 |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|--|--|---------|----------|
| <p>⑦「歴史・文化」分野 [強み・チャンス]</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩手県には、「平泉の文化遺産」と「明治日本の産業革命遺産（橋野鉄鉱山）」の2つの世界遺産に加え、世界遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群（御所野遺跡）」や、国宝8件をはじめとした地域の誇りとなる歴史遺産が数多く存在しています。 <p>また、ユネスコの無形文化遺産である早池峰神楽に代表される多様な民俗芸能が地域で承継されています。</p> <p>さらに、祭りや芸能、馬に関わる文化など豊かな自然や風土に根ざした民俗文化のほか、米を中心とした「もち文化」や、そば、小麦、大豆を中心とした「雑穀文化」など自然の恵みや先人の知恵によって生み出された食文化があります。</p> | <p>⑦「歴史・文化」分野 [強み・チャンス]</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩手県には、「平泉の文化遺産」と「明治日本の産業革命遺産（橋野鉄鉱山）」の2つの世界遺産に加え、世界遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群（御所野遺跡）」や、国宝8件をはじめとした地域の誇りとなる歴史遺産が数多く存在しています。 <p>また、ユネスコの無形文化遺産である早池峰神楽や「<u>来訪神：仮面・仮装の神々</u>」を構成する行事の一つである<u>吉浜のスネカ</u>に代表される多様な民俗芸能などが地域で承継されています。</p> <p>さらに、祭りや芸能、馬に関わる文化など豊かな自然や風土に根ざした民俗文化のほか、米を中心とした「もち文化」や、そば、小麦、大豆を中心とした「雑穀文化」など自然の恵みや先人の知恵によって生み出された食文化があります。</p> | 19 | 時点修正（追記） |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|--|--|---------------------|---|
| <p>第3章 基本目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興計画期間に整備が完了しなかった一部の社会資本などについて、早期に整備を終わらせるとともに、被災者のこころのケアやコミュニティの形成支援、農林水産業や商工業の振興など、三陸地域の将来を展望しながら、復興の取組を継続して実施していく必要があります。 このため、政策の推進に当たっては、県民意識調査で県民がどの程度幸福を実感しているかといった状況を把握しながら、「アクションプラン」においては、幸福に関連する客観的な数値目標を掲げ、幸福を守り育てる政策の効果を捉えていきます。 | <p>第3章 基本目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興計画期間に整備が終わらなかった社会資本などについて<u>は</u>、早期に整備を完了するとともに、被災者のこころのケアやコミュニティの形成支援、農林水産業や商工業の振興など、三陸地域の将来を展望しながら、復興の取組を継続して実施していく必要があります。 このため、政策の推進に当たっては、県民意識調査で県民がどの程度幸福を実感しているかといった状況を把握しながら、<u>各政策分野に、幸福に関連する客観的な指標を定め、一人ひとりの幸福を守り育てる取組を展開していきます。</u> | <p>23</p> <p>24</p> | <p>復興委員会意見を反映（表現精査）</p> <p>第5章への「主要な指標」の追記に伴う記載内容整理</p> |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|--|--|---------|------------------------------------|
| <p>第4章 復興推進の基本方向</p> <p>1 復興の取組の原則</p> <p>・ そして、これからは、復興計画期間に整備が完了しなかつた一部の社会資本などについて、早期に整備を終わらせるとともに、被災者のこころのケアやコミュニティの形成支援、農林水産業や商工業の振興など、三陸地域の将来を展望しながら、必要な取組については継続して実施していく必要があります。</p> | <p>第4章 復興推進の基本方向</p> <p>1 復興の取組の原則</p> <p>・ そして、これからは、復興計画期間に整備が終わらなかつた社会資本などについて<u>は</u>、早期に整備を完了するとともに、被災者のこころのケアやコミュニティの形成支援、農林水産業や商工業の振興など、三陸地域の将来を展望しながら、必要な取組については継続して実施していく必要があります。</p> | 25 | 復興委員会意見を反映（表現精査） |
| <p>3 復興推進の基本的な考え方と取組方向</p> | <p>3 復興推進の基本的な考え方と取組方向</p> <p>・ <u>個人の尊厳を基本価値とし「誰一人として取り残さない」という理念のもと、県民一人ひとりがお互いに支え合いながら幸福を守り育てるための取組を進めていきます。</u></p> | 27 | 復興委員会意見を反映（個人の尊厳、SDGsの理念を追記） |
| <p>4 復興の進め方</p> <p><u>この計画による復興事業を進めるための財源については、国に対して要請を行うなどにより確実に確保し、また、必要な事業や制度の継続についても国に対して要望や提言を行いながら、被災者一人ひとりの復興を成し遂げられるよう、必要な取組は最後まで実施します。</u></p> | <p>4 復興の進め方</p> <p>この計画による復興事業を進めるに当たっては、必要な事業や制度の継続について、<u>その財源の確保も含め</u>、国に対して要望や提言を行いながら、被災者一人ひとりの復興を成し遂げられるよう、必要な取組は最後まで実施します。</p> | 34 | 議会意見、復興委員会意見を反映 （復興財源に係る記載内容整理） |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 | | |
|---|--|---------|---|----|-------------------------------|
| <p>第5章 政策推進の基本方向</p> <p>1 政策推進の基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(略) 10 の政策分野を設定し、一人ひとりの幸福を守り育てる取組を展開していきます。 ・ また、一人ひとりの幸福を守り育てる取組を進める上で、人口減少に歯止めをかけ、超長期的な人口増の可能性を視野に入れ、2040 年に 100 万人程度の人口を確保するという人口展望を踏まえる必要があります。 ・ なお、各構成主体の具体的な役割、行政が中心となつて行う取組、それぞれの政策分野を推進するための客観的な目標（指標）などについては、この「長期ビジョン」を踏まえ、「アクションプラン」で示していくこととします。 | <p>第5章 政策推進の基本方向</p> <p>1 政策推進の基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(略) 10 の政策分野を設定するとともに、<u>各政策分野に、幸福に関連する客観的指標（いわて幸福関連指標）を定め、一人ひとりの幸福を守り育てる取組を展開していきます。</u> ・ また、一人ひとりの幸福を守り育てる取組を進める上で、人口減少に歯止めをかけ、超長期的な人口増の可能性を視野に入れ、2040 年に 100 万人程度の人口を確保するという人口展望を踏まえる必要があります。 ・ <u>人口の展望を踏まえるに当たっては、自然減に関しては、いきいきと仕事をし、楽しみながら子育てをする環境を更に伸ばし、社会減に関しては、やりがいや所得、プライドを持って働ける仕事の提供と、この土台となる総合的な産業政策を展開し、東京一極集中の是正を目指すことが大切になります。</u> ・ なお、「長期ビジョン」には、幸福に関連する<u>主要な指標を定め、「アクションプラン」には、幸福に関連する指標、その達成に向けて県が取り組む具体的な推進方策や各主体に期待される行動などを示していくこととします。</u> | 35 | <p>「主要な指標」の追記に伴う記載内容整理</p> <p>議会意見を反映（「総合的な産業政策」の追記）</p> <p>「主要な指標」の追記に伴う記載内容整理</p> | | |
| <p>2 10 の政策分野の取組方向</p> <p>(1) 健康・余暇</p> | <p>2 10 の政策分野の取組方向</p> <p>(1) 健康・余暇</p> <table border="1" data-bbox="994 1305 1805 1353"> <tr> <td>主要な指標</td> <td>健康寿命、余暇時間</td> </tr> </table> | 主要な指標 | 健康寿命、余暇時間 | 36 | <p>復興委員会意見を反映（「主要な指標」を追記）</p> |
| 主要な指標 | 健康寿命、余暇時間 | | | | |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 | | |
|---|---|---------|-------------------------------------|----|------------------------|
| <p>④ 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます</p> <p>イ 岩手県の多彩な魅力を伝えるため、<u>マンガなど岩手県ならではの文化</u>について、県民が共有し、親しむ機会を提供するとともに、<u>岩手県の誇れる文化として情報発信する</u>など、国内外からの関心の向上と交流の拡大につながる取組を推進します。</p> | <p>④ 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます</p> <p>イ 岩手県の多彩な魅力を伝えるため、<u>岩手県ならではの文化</u>について、県民が共有し、親しむ機会を提供するとともに、<u>広く情報発信を行う</u>など、国内外からの関心の向上と交流の拡大につながる取組を推進します。</p> | 37 | 表現精査 (マンガの例示を削除) | | |
| <p>【みんなで取り組みたいこと】[企業]</p> <p>○ 健康経営の実践、健康づくりや地域医療を支える県民運動への参画、高齢者や障がい者の雇用の促進などが期待されます。</p> <p>○ 多様な文化芸術・スポーツ活動への支援、参加に向けた環境の整備などが期待されます。</p> | <p>【みんなで取り組みたいこと】[企業]</p> <p>○ 健康経営の実践、健康づくりや地域医療を支える県民運動への参画、高齢者や障がい者の雇用の促進などが期待されます。</p> <p>○ <u>ライフスタイルに応じた新しい働き方ができる環境づくりと実践、仕事と子育てが両立できる職場環境の整備などが期待されます。</u></p> <p>○ 多様な文化芸術・スポーツ活動への支援、参加に向けた環境の整備などが期待されます。</p> | 38 | 総計審意見を反映 (働き方改革を追加(「仕事・収入」から再掲)) | | |
| <p>(2) 家族・子育て</p> | <p>(2) 家族・子育て</p> <table border="1" data-bbox="994 1074 1805 1208"> <tr> <td data-bbox="994 1074 1205 1208">主要な指標</td> <td data-bbox="1205 1074 1805 1208">合計特殊出生率、 男性の家事時間割合、 総実労働時間</td> </tr> </table> | 主要な指標 | 合計特殊出生率、 男性の家事時間割合、 総実労働時間 | 39 | 復興委員会意見を反映(「主要な指標」を追記) |
| 主要な指標 | 合計特殊出生率、 男性の家事時間割合、 総実労働時間 | | | | |
| <p>④ 仕事と生活を両立できる環境をつくります</p> <p>イ 男女を問わず一人ひとりの事情に対応できる働きやすい職場をつくるため、育児休業・介護休業制度などの普及を促進します。</p> | <p>④ 仕事と生活を両立できる環境をつくります</p> <p>イ <u>育児やダブルケアをはじめとする</u>、男女を問わず一人ひとりの事情に対応できる働きやすい職場をつくるため、育児休業・介護休業制度などの普及を促進します。</p> | 40 | 議会意見を反映 (「介護者の視点」を追記) | | |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 | | |
|--|---|--------------|---|----|-------------------------------|
| <p>【みんなで取り組みたいこと】[企業]</p> <p>○ 仕事と生活・子育てが両立できる職場環境の整備、地域における子育て支援活動への支援などが期待されます。</p> <p>○ 地域における青少年健全育成活動や動物愛護活動等への支援などが期待されます。</p> | <p>【みんなで取り組みたいこと】[企業]</p> <p>○ 仕事と生活・子育てが両立できる職場環境の整備、地域における子育て支援活動への支援などが期待されます。</p> <p><u>○ 社員の出会いや結婚を支援する機運の醸成、環境づくりが期待されます。</u></p> <p>○ 地域における青少年健全育成活動や動物愛護活動等への支援などが期待されます。</p> | 41 | <p>総計審意見を反映 (企業における出会い・結婚支援を追加)</p> | | |
| <p>(3) 教育</p> | <p>(3) 教育</p> <table border="1" data-bbox="994 643 1805 911"> <tr> <td data-bbox="994 643 1205 911"> <p>主要な指標</p> </td> <td data-bbox="1205 643 1805 911"> <p><u>意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合、</u> <u>自己肯定感を持つ児童生徒の割合、</u> <u>体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合、</u> <u>高卒者の県内就職率</u></p> </td> </tr> </table> | <p>主要な指標</p> | <p><u>意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合、</u> <u>自己肯定感を持つ児童生徒の割合、</u> <u>体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合、</u> <u>高卒者の県内就職率</u></p> | 42 | <p>復興委員会意見を反映(「主要な指標」を追記)</p> |
| <p>主要な指標</p> | <p><u>意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合、</u> <u>自己肯定感を持つ児童生徒の割合、</u> <u>体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合、</u> <u>高卒者の県内就職率</u></p> | | | | |
| <p>⑧ 地域に貢献する人材を育てます</p> <p>オ 農林水産業の将来を担う人材を育成するため、県立農業大学校や「いわてアグリフロンティアスクール」、「いわて林業アカデミー」、「<u>いわて水産アカデミー（仮称）</u>」において、必要な知識や技術の習得を支援します。</p> | <p>⑧ 地域に貢献する人材を育てます</p> <p>オ 農林水産業の将来を担う人材を育成するため、県立農業大学校や「いわてアグリフロンティアスクール」、「いわて林業アカデミー」、「<u>いわて水産アカデミー</u>」において、必要な知識や技術の習得を支援します。</p> | 44 | <p>時点修正 (「仮称」を削除) ※左記の他、2箇所を削除</p> | | |
| <p>(4) 居住環境・コミュニティ</p> | <p>(4) 居住環境・コミュニティ</p> <table border="1" data-bbox="994 1281 1805 1369"> <tr> <td data-bbox="994 1281 1205 1369"> <p>主要な指標</p> </td> <td data-bbox="1205 1281 1805 1369"> <p><u>県外からの移住・定住者数、</u> <u>地縁的な活動への参加割合</u></p> </td> </tr> </table> | <p>主要な指標</p> | <p><u>県外からの移住・定住者数、</u> <u>地縁的な活動への参加割合</u></p> | 47 | <p>復興委員会意見を反映(「主要な指標」を追記)</p> |
| <p>主要な指標</p> | <p><u>県外からの移住・定住者数、</u> <u>地縁的な活動への参加割合</u></p> | | | | |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 | | |
|---|---|---------|---|----|------------------------|
| (5) 安全 | (5) 安全 <table border="1" data-bbox="994 288 1805 424"> <tr> <td data-bbox="994 288 1200 424">主要な指標</td> <td data-bbox="1200 288 1805 424"> <u>自主防災組織の組織率、</u> <u>刑法犯認知件数、</u> <u>交通事故発生件数</u> </td> </tr> </table> | 主要な指標 | <u>自主防災組織の組織率、</u> <u>刑法犯認知件数、</u> <u>交通事故発生件数</u> | 50 | 復興委員会意見を反映（「主要な指標」を追記） |
| 主要な指標 | <u>自主防災組織の組織率、</u> <u>刑法犯認知件数、</u> <u>交通事故発生件数</u> | | | | |
| (6) 仕事・収入 ～活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、また、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事につくことができる岩手～ | (6) 仕事・収入 ～ <u>農林水産業やものづくり産業などの</u> 活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、また、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事につくことができる岩手～ | 53 | 議会意見、パブコメ意見を反映（「農林水産業」を明確に位置付けるため、サブタイトルに明記） | | |
| | <table border="1" data-bbox="994 855 1805 1034"> <tr> <td data-bbox="994 855 1200 1034">主要な指標</td> <td data-bbox="1200 855 1805 1034"> <u>一人当たり県民所得、</u> <u>正社員の有効求人倍率、</u> <u>総実労働時間 [再掲]、</u> <u>高卒者の県内就職率 [再掲]</u> </td> </tr> </table> | 主要な指標 | <u>一人当たり県民所得、</u> <u>正社員の有効求人倍率、</u> <u>総実労働時間 [再掲]、</u> <u>高卒者の県内就職率 [再掲]</u> | 53 | 復興委員会意見を反映（「主要な指標」を追記） |
| 主要な指標 | <u>一人当たり県民所得、</u> <u>正社員の有効求人倍率、</u> <u>総実労働時間 [再掲]、</u> <u>高卒者の県内就職率 [再掲]</u> | | | | |
| 岩手県の地域経済を支える中小企業、ものづくり産業や農林水産業などの更なる振興を図り、一人ひとりの能力を發揮できる多様な雇用の確保を進めることにより、希望する仕事に就き、安心して働きながら、仕事のやりがいを実感でき、また、経済基盤の高度化や生産性の向上を図ることにより、必要な収入や所得が得られていると実感できる岩手の実現に向けた取組を展開します。 | 岩手県の地域経済を支える中小企業、 <u>地域経済をけん引する自動車や半導体関連産業をはじめとするものづくり産業、地域の特性や資源を活用した産業、幅広い分野に波及効果をもたらす観光産業、岩手県の基幹産業である農林水産業などの産業政策を総合的に展開し、</u> 一人ひとりの能力を發揮できる多様な雇用の確保を進めることにより、希望する仕事に就き、安心して働きながら、仕事のやりがいを実感でき、また、経済基盤の高度化や生産性の向上を図ることにより、必要な収入や所得が得られていると実感できる岩手の実現に向けた取組を展開します。 | 53 | 議会意見を反映（「総合的な産業政策」の追記） | | |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 | | |
|--|--|---------|--|----|-------------------------------|
| <p>⑥ 意欲と能力のある経営体を育成し、農林水産業の振興を図ります</p> <p>ア 地域農林水産業の核となる経営力の高い経営体を育成するため、県立農業大学校（農業研修センター）や「いわてアグリフロンティアスクール」における知識や技術の習得による経営力の向上、地域の中心経営体への農地集積の促進、施業の集約化による林業生産活動の効率化、情報通信技術（ICT）の導入等による経営効率の向上などの取組を推進します。</p> | <p>⑥ 意欲と能力のある経営体を育成し、農林水産業の振興を図ります</p> <p>ア 地域農林水産業の核となる経営力の高い経営体を育成するため、県立農業大学校（農業研修センター）や「いわてアグリフロンティアスクール」における知識や技術の習得による経営力の向上、地域の中心経営体等への農地の集積・集約化の促進、施業の集約化による林業生産活動の効率化、情報通信技術（ICT）の導入等による経営効率の向上などの取組を推進します。</p> | 55 | <p>部局審議会意見を反映 （「集積」（経営規模拡大の観点から担い手等に土地を集めること）と、一体的に推進する「集約化」（農作業効率向上の観点から離れた土地を近い場所に集めること）を追記）</p> | | |
| <p>(7) 歴史・文化</p> | <p>(7) 歴史・文化</p> <table border="1" data-bbox="994 1166 1807 1257"> <tr> <td data-bbox="994 1166 1200 1257">主要な指標</td> <td data-bbox="1200 1166 1807 1257">世界遺産等の来訪者数、 国・県指定文化財件数</td> </tr> </table> | 主要な指標 | 世界遺産等の来訪者数、 国・県指定文化財件数 | 60 | <p>復興委員会意見を反映（「主要な指標」を追記）</p> |
| 主要な指標 | 世界遺産等の来訪者数、 国・県指定文化財件数 | | | | |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 | | |
|---|--|---------------------|---|----|------------------------|
| <p>【みんなで取り組みたいこと】 [企業] ○ 世界遺産や伝統文化の理解・継承に向けた<u>取組への支援</u>、情報発信などが期待されます。</p> <p>[NPO] ○ 世界遺産や伝統文化の理解・継承に向けた<u>取組への支援</u>、情報発信などが期待されます。</p> <p>[関係団体] ○ 世界遺産の適切な保存と活用、伝統文化の理解・継承に向けた<u>取組への支援</u>、情報発信などが期待されます。</p> <p>[市町村] ○ 世界遺産の適切な保存と活用、伝統文化の理解・継承に向けた<u>取組への支援</u>、情報発信などが期待されます。</p> | <p>【みんなで取り組みたいこと】 [企業] ○ 世界遺産や伝統文化の理解・継承に向けた<u>各主体の広範な取組への支援</u>などが期待されます。</p> <p>[NPO] ○ 世界遺産や伝統文化の理解・継承に向けた<u>各主体の広範な取組への協働</u>などが期待されます。</p> <p>[関係団体] ○ 世界遺産の適切な保存と活用に向けた<u>主体的な取組の展開</u>、伝統文化の理解・継承に向けた<u>主体的な取組の推進及び支援</u>、<u>国内外への</u>情報発信などが期待されます。</p> <p>[市町村] ○ 世界遺産の適切な保存と活用、伝統文化の理解・継承に向けた取組や<u>関係団体等</u>への支援、情報発信、<u>文化財などを活用した地域づくりの推進</u>などが期待されます。</p> | 61 | 総計審意見を反映（内容精査） | | |
| (8) 自然環境 | <p>(8) 自然環境</p> <table border="1" data-bbox="994 1182 1825 1361"> <tr> <td data-bbox="994 1182 1182 1361"> <p><u>主要な指標</u></p> </td> <td data-bbox="1182 1182 1825 1361"> <p><u>岩手の代表的希少野生動植物の個体・つがい数、</u> <u>再生可能エネルギーによる電力自給率、</u> <u>自然公園の利用者数</u></p> </td> </tr> </table> | <p><u>主要な指標</u></p> | <p><u>岩手の代表的希少野生動植物の個体・つがい数、</u> <u>再生可能エネルギーによる電力自給率、</u> <u>自然公園の利用者数</u></p> | 62 | 復興委員会意見を反映（「主要な指標」を追記） |
| <p><u>主要な指標</u></p> | <p><u>岩手の代表的希少野生動植物の個体・つがい数、</u> <u>再生可能エネルギーによる電力自給率、</u> <u>自然公園の利用者数</u></p> | | | | |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 | | |
|---|---|---------|--|----|------------------------|
| (9) 社会基盤 | (9) 社会基盤 <table border="1" data-bbox="994 288 1827 379"> <tr> <td data-bbox="994 288 1182 379">主要な指標</td> <td data-bbox="1182 288 1827 379">河川整備率、 緊急輸送道路の整備延長</td> </tr> </table> | 主要な指標 | 河川整備率、 緊急輸送道路の整備延長 | 65 | 復興委員会意見を反映（「主要な指標」を追記） |
| 主要な指標 | 河川整備率、 緊急輸送道路の整備延長 | | | | |
| (10) 参画 | (10) 参画 <table border="1" data-bbox="994 469 1827 647"> <tr> <td data-bbox="994 469 1182 647">主要な指標</td> <td data-bbox="1182 469 1827 647">労働者総数に占める女性の割合、 障がい者の雇用率、 高齢者のボランティア活動比率、 男性の家事時間割合〔再掲〕</td> </tr> </table> | 主要な指標 | 労働者総数に占める女性の割合、 障がい者の雇用率、 高齢者のボランティア活動比率、 男性の家事時間割合〔再掲〕 | 68 | 復興委員会意見を反映（「主要な指標」を追記） |
| 主要な指標 | 労働者総数に占める女性の割合、 障がい者の雇用率、 高齢者のボランティア活動比率、 男性の家事時間割合〔再掲〕 | | | | |
| <p>男女共同参画や若者・女性、高齢者、障がい者などが活躍できる仕組みづくり、幅広い市民活動や県民運動の促進など、8つの政策分野を支えるソフトパワーの強化により、地域の魅力を実感できる岩手の実現に向けた取組を展開します。</p> | <p>男女共同参画や若者・女性、高齢者、障がい者などが活躍できる仕組みづくり、<u>NPOや関係団体等の多様な主体による</u>幅広い市民活動や県民運動の促進など、8つの政策分野を支えるソフトパワーの強化により、地域の魅力を実感できる岩手の実現に向けた取組を展開します。</p> | 68 | 総計審意見 (NPOを追加) | | |
| <p>① 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくれます ア 男女平等や<u>お互いの性の違いを理解し、尊重する社会</u>となるよう、男女が共に生きやすく、多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現に向けた環境づくりを進めます。</p> | <p>① 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくれます ア 男女平等や<u>多様な性について理解し、尊重する社会</u>となるよう、共に生きやすく、多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現に向けた環境づくりを進めます。</p> | 68 | 総計審意見 (LGBT 等性的指向や性自認を理由とした不安や悩みを抱えている方への対応を踏まえ「多様な性」を追加) | | |
| | <p><u>3 主要な指標（いわて幸福関連指標・長期ビジョン版）</u> (一覧を追記)</p> | 71 | 復興委員会意見を反映 (「主要な指標」一覧を追記) | | |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|---|---|--------------------|---|
| <p>第6章 新しい時代を切り拓くプロジェクト</p> <p>1 ILCプロジェクト</p> <p>2 北上川バレープロジェクト</p> <p>3 三陸防災復興ゾーンプロジェクト</p> <p>4 <u>県北プラチナゾーン</u>プロジェクト</p> <p><u>5</u> 学びの改革プロジェクト</p> <p><u>6</u> 水素利活用推進プロジェクト</p> <p>7 健幸づくりプロジェクト</p> <p><u>8</u> 農林水作業高度化推進プロジェクト</p> <p><u>9</u> 活力ある小集落実現プロジェクト</p> <p><u>10</u> 文化・スポーツレガシープロジェクト</p> <p>11 人交密度向上プロジェクト</p> | <p>第6章 新しい時代を切り拓くプロジェクト （11のプロジェクトについて具体化（工程表、プロジェクトで目指す姿等の追記））</p> <p>1 ILCプロジェクト</p> <p>2 北上川バレープロジェクト</p> <p>3 三陸防災復興ゾーンプロジェクト</p> <p>4 <u>北いわて産業・社会革新ゾーン</u>プロジェクト</p> <p><u>5</u> 活力ある小集落実現プロジェクト</p> <p><u>6</u> 農林水作業高度化推進プロジェクト</p> <p>7 ^{けんこう}<u>健幸</u>づくりプロジェクト</p> <p><u>健幸</u>：個々人が健康かつ生きがいを持ち、安全・安心で豊かな生活を営むことができること。</p> <p><u>8</u> 学びの改革プロジェクト</p> <p><u>9</u> 文化・スポーツレガシープロジェクト</p> <p><u>10</u> 水素利活用推進プロジェクト</p> <p>11 ^{じんこう}<u>人交</u>密度向上プロジェクト</p> <p><u>人「交」密度</u>：短期的な交流人口のほか、長期的な定住人口につながる地域や地域の人々と多様に関わる者でもある「関係人口」について、「人数（量的）」と「関係の強さ（質的）」の両面に着目し、用いた言葉。</p> | <p>72～ 104</p> | <p>議会意見、総計審、パブコメ意見を反映 （プロジェクトの順番変更、県北プラチナゾーンの名称変更、造語（「健幸」「人交密度」）に注釈及び振り仮名付記等）</p> |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|---|--|---------|--|
| <p>第7章 地域振興の展開方向 2 4 広域振興圏の振興 県央広域振興圏 【目指す姿】 県都を擁する圏域として、各市町が連携を深化させながら求心力を高め、東北の拠点としての機能を担っている地域</p> | <p>第7章 地域振興の展開方向 2 4 広域振興圏の振興 県央広域振興圏 【目指す姿】 県都を擁する圏域として、<u>産業・人・暮らしの新たなつながりを生み出す連携の深化により</u>求心力を高め、東北の拠点としての機能を担っている地域</p> | 106 | <p>パブコメ意見を反映 （取組の特色が見えにくいという意見を受け「連携の深化」の内容を説明する表現に整理）</p> |
| <p>【地域の特性を踏まえた基本的な考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高度医療施設、多くの福祉・介護施設、高等教育機関、文化・スポーツ施設など暮らしに関わるサービスを提供するための都市機能が集積していることから、圏域の中心都市と近隣の市町が、広域的に連携し合いながら、<u>東北の拠点にふさわしいまちづくりを進め、一人ひとりが快適で健やかに暮らせる地域社会をつくりま</u>す。 県外からの移住・定住や外国人観光客の増加、国際リニアコライダー（ILC）の実現などによる県外・海外との交流の活発化が見込まれることから、来県する外国人をはじめ、様々な文化や考え方を持った人々が地域社会に融和し、多様な文化が共生する地域を創造します。 | <p>【地域の特性を踏まえた基本的な考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高度医療施設、多くの福祉・介護施設、高等教育機関、文化・スポーツ施設など暮らしに関わるサービスを提供するための都市機能が集積していることから、圏域の中心都市と近隣の市町が、広域的に連携し合いながら、<u>生活関連サービスの充実を図り、一人ひとりが快適で健やかに暮らせる地域社会をつくりま</u>す。 県外からの移住・定住や外国人観光客の増加、岩手県における国際リニアコライダー（ILC）の実現や、<u>自動車、半導体関連産業を中心とした大規模企業立地</u>などによる県外・海外との交流の活発化が見込まれることから、来県する外国人をはじめ、様々な文化や考え方を持った人々が地域社会に融和し、多様な文化が共生する地域を創造する<u>とともに、産業分野とも連動した東北の拠点にふさわしいまちづくりを進めます。</u> | 106 | <p>議会意見を反映 （「東北の拠点にふさわしいまちづくり」に関する記載内容整理）</p> |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|--|--|---------|------------------------------|
| <p>県南広域振興圏 【取組方向】</p> <p>(2) 世界遺産「平泉の文化遺産」をはじめ多彩な魅力の発信により多くの人々が訪れる地域</p> <p>① 地域の魅力の発信による交流を広げます エ 多くの外国人観光客などに訪れてもらえるよう、観光地域づくり推進法人（DMO）と連携し、教育機関や国際リニアコライダー（ILC）など幅広い分野での海外との相互交流を推進します。</p> | <p>県南広域振興圏 【取組方向】</p> <p>(3) 世界遺産「平泉の文化遺産」をはじめ多彩な魅力の発信により多くの人々が訪れる地域</p> <p>① 地域の魅力の発信による交流を広げます エ 多くの外国人観光客などに訪れてもらえるよう、観光地域づくり推進法人（DMO）<u>などの関係団体</u>と連携し、教育機関や国際リニアコライダー（ILC）など幅広い分野での海外との相互交流を推進します。</p> | 113 | 総計審意見 （DMO だけに限定しない表現に修正） |
| <p>(4) 米・園芸・畜産や林業などの多様な経営体が収益性の高い農林業を実践する地域</p> <p>① 企業的経営体を中心となった収益性の高い産地の形成と協働・連携による農村地域の活性化を進めます イ 競争力の高い米産地の育成に向け、「金色の風」などの高品質・良食味米の安定生産やブランド化を図るとともに、大規模機械化体系の導入などによる低コスト生産を促進します。</p> | <p>(4) 米・園芸・畜産や林業などの多様な経営体が収益性の高い農林業を実践する地域</p> <p>① 企業的経営体を中心となった収益性の高い産地の形成と協働・連携による農村地域の活性化を進めます イ 競争力の高い米産地の育成に向け、「金色の風」、<u>「銀河のしずく」</u>などの高品質・良食味米の安定生産やブランド化を図るとともに、大規模機械化体系の導入などによる低コスト生産を促進します。</p> | 114 | 総計審意見 （「銀河のしずく」を追加） |

| 長期ビジョン（変更前） | 長期ビジョン（変更後） | 該当 頁 | 備 考 |
|--|---|---------|--------------------------|
| <p>第8章 行政経営の基本姿勢</p> <p>2 行政経営の基本的な考え方と取組方向</p> <p>(1) 地域意識に根ざした県民本位の行政経営の推進</p> <p>① 多様な主体とのつながりを形成します</p> <p>多様な主体の参画を促し、それぞれが持つ力が発揮された水平的なパートナーシップを構築し、効果的な事業展開を図ります。県が保有する公共データ（オープンデータ）の利活用の拡充や、<u>広聴広報機能の充実などを通じて</u>、多様な主体による多面的なネットワークを形成するとともに、県民ニーズに応える体制づくりを進めます。</p> | <p>第8章 行政経営の基本姿勢</p> <p>2 行政経営の基本的な考え方と取組方向</p> <p>(1) 地域意識に根ざした県民本位の行政経営の推進</p> <p>① 多様な主体とのつながりを形成します</p> <p>多様な主体の参画を促し、それぞれが持つ力が発揮された水平的なパートナーシップを構築し、効果的な事業展開を図ります。県が保有する公共データ（オープンデータ）の利活用の拡充や、<u>広聴広報活動を通じて県政に対する理解を促進し</u>、多様な主体による多面的なネットワークを形成するとともに、県民ニーズに応える体制づくりを進めます。</p> | 126 | 議会意見を反映（「県政情報の理解促進」の追記） |
| <p>(4) <u>将来を見据えたマネジメント改革の推進</u></p> | <p>(4) <u>戦略的で実効性のあるマネジメント改革の推進</u></p> | 128 | 表現精査（より具体的な項目名に変更） |
| <p>② 多様なニーズに応える公営企業や県出資等法人の健全経営を推進します</p> <p><u>人口減少等に伴う料金収入の減少</u>や、施設整備・維持コスト負担など、公営企業を取り巻く環境が厳しさを増す中、今後の経営環境を見通しながら、健全な経営に取り組みます。</p> | <p>② 多様なニーズに応える公営企業や県出資等法人の健全経営を推進します</p> <p><u>人口減少・少子高齢化に伴う需要の変化</u>や、施設整備・維持コスト負担など、公営企業を取り巻く環境が厳しさを増す中、今後の経営環境を見通しながら、健全な経営に取り組みます。</p> | 128 | 表現精査（「公営企業を取り巻く環境変化」を追記） |